



人生 100 年時代到来  
令和 2 年度  
郡山市豊かな長寿社会  
いきいきふれあいの集いを開催します



ターゲット 4.5

令和 2 年 11 月 6 日

郡山市保健福祉部

健康長寿課

担当：高橋 宏

TEL：924-2401

SDGs ターゲット 4.5 「脆弱層があらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにする」

豊かな長寿社会の実現に向け、様々な世代や各界から提言や実践発表及び講演をいただき、全市民で考えていく契機とするため、「郡山市豊かな長寿社会いきいきふれあいの集い」を開催します。

- 1 日 時 11月13日(金) 午後1時15分～午後4時10分
- 2 会 場 けんしん郡山文化センター 大ホール  
※ 入場無料。どなたでも参加いただけます。  
※ 入場整理券が必要です。郡山市あさかの学園大学で配布いたします。

3 内 容 (1) 提言発表

公益社団法人郡山青年会議所 副理事長 柳沼 勝恵 様

(2) 活動事例発表

とみたミニデイほっとスマイル 代表 三浦 富士男 様

(3) 記念講演

テーマ：～命を支えるということ～

“がんばらないけど” けど “あきらめない”

講 師：諏訪中央病院名誉院長

鎌田 實 様

[講師略歴]

1948年、東京生まれ。東京医科歯科大学医学部卒業後、長野県の諏訪中央病院へ赴任。30代で院長となり、潰れかけていた病院を再生させた。「健康づくり運動」「住民とともに作る医療」を実践し、脳卒中死亡率の高かった長野県は長寿で医療費も安い地域となった。一方、1991年よりベラルーシ共和国の放射能汚染地域へ100回以上の医師団を派遣し、約14億円の医薬品を支援(JCF)。2004年にはイラク支援を開始し、イラクの4つの小児病院へ薬を送り、難民キャンプでの診察を実施(JIM-NET)。東北はもとより全国各地の被災地に足を運び、多方面で精力的に活動中。現在、諏訪中央病院名誉院長、日本チェルノブイリ連帯基金(JCF)理事長、日本・イラク・メディカルネット(JIM-NET)代表、東京医科歯科大学臨床教授、東海大学医学部非常勤教授

